

今年度の校内研究テーマは以下のとおりです。

言葉でつながり、学びを深め合う授業 ～話型を使って～

TM校2年目になりました。

TMとは「確かな学びをはぐくむ学校づくり」の略です。

くすのき小学校の子どもたちの学力向上をめざして、取り組んでいきたいと思ひます。

本校の学力向上の取組みを右のイメージ図にまとめました。引き続き、5つの取組みをベースにして、みんなで課題について考え、取り組んでいきたいです。よろしくお願ひします。

言葉でつながり、学びを深める授業 ～話型を使って～

授業研究を通して

・授業公開ウィーク
・各学年の研究授業
・学校公開

育成すべき3つの資質・能力(知識及び技能、思考力・判断力・表現力、学びに向かう力)の育成を図る

支える取組み

授業のUD再認識

- ・全員参加
- ・板書の構造化
- ・視覚支援 等

安心できる集団づくり

- ・道徳、人権の取組み

認知機能の向上

- ・コグトレ

読書教育の充実

- ・読書ノート
- ・表彰

家庭学習

- ・AI型ドリル
- ・自主学習

チェック体制

- 児童・教職員アンケート(1回/学期)
- QU
- CRT
- 全国学力・学習状況調査
- すくすくウォッチ
- 記述式問題

取組み発信

- ・校内の情報発信(通信)
- ・HP掲載

話型について

どの学年でも活用しやすいように、発達段階に応じたジェネラルな話型を作成しました。まずは基本となる型をもとに、子どもたちが安心して自分の考えを表現し、友だちとつながる経験を積み重ねていけたらな…と考えています。

今年度はこれでやってみて不都合があれば修正していきたいと思ひます。

CAPD (See: 事実をそのまま見る → Action: 観察から「何を変えるべきか」考える段階 → Plan: Actionで決めた改善方法を具体的な計画に落とし込む → Do: 計画を試す)のサイクルでブラッシュアップしていきたいです。授業で活用してみたい意見ください。

低学年: 基本的にはつなぐ話し合い
(1年生は話し合うよりも一斉授業のなかでつなぐ印象)

中学年: 同じ話型でも、難易度を区別する
3年生…グループで話し合う
4年生…学級全体で話し合う

高学年:
5年生…グループで課題解決のための話し合い
6年生…グループで合意形成をめざす話し合い

